



平成30年12月3日
百合が丘ひまわり保育園
病児看護師

子どもたちにとっては、クリスマスに冬休みとお楽しみがいっぱいの月ですが、年末年始は外出や来客なども多く、生活リズムが乱れがちです。また感染症も流行る時期です。体調管理には十分気を配っていきましょう。

感染性胃腸炎 注意報

11月～翌2月にかけて感染性胃腸炎が流行します。

ノロウイルスやロタウイルスなどを原因とする胃腸炎の総称で、冬場に流行する代表的な感染症です。吐き気や嘔吐、下痢、腹痛などの症状が見られ、発熱する場合があります。

下痢や嘔吐がある場合は早めに病院で診てもらい、脱水症状にならないよう、こまめな水分補給を心がけましょう。症状のある間は十分休養をとりましょう。また、吐物や便にはウイルスが含まれているので適切な処理をし、片付け後は手洗い・うがいをきちんと行ってください。

感染経路

食べ物から・人から

- ・汚染された食べ物による経口感染
- ・感染患者のふん便や吐物からの二次感染 など



おうちでの予防のポイント

- ・排便後や調理・食事の前の手洗いを徹底しましょう。二枚貝や鶏肉などを調理する時は、中まで十分に加熱してください。

内科健診のお知らせ

12月6日(木)は内科健診を行います。

14時～始まります

調べる内容は…?

- ・やせ過ぎ、太り過ぎはないか
- ・心臓、呼吸の音は正常に聞こえるか
- ・骨や姿勢はゆがんでいないか
- ・皮膚の様子に異常はないか
- ・病気にかかっていないか など



●内科健診当日お休みの場合は、後日上甲医院へ受診して頂くようになります。

ホッカイロの低温やけどを防ごう

使い捨てのホッカイロを使うご家庭は多いのではないのでしょうか？しかし、カイロそのものに肌に直接触れたままになっている状態だと低温火傷を起こしてしまいます。

子どもは大人よりも体温が高く新陳代謝も活発で、汗もかきやすいのでホッカイロの使用は不要です。むしろ汗をかいて風邪をひく原因にもなります。**当園での利用は禁じています**のでご理解、ご協力をお願い致します

